

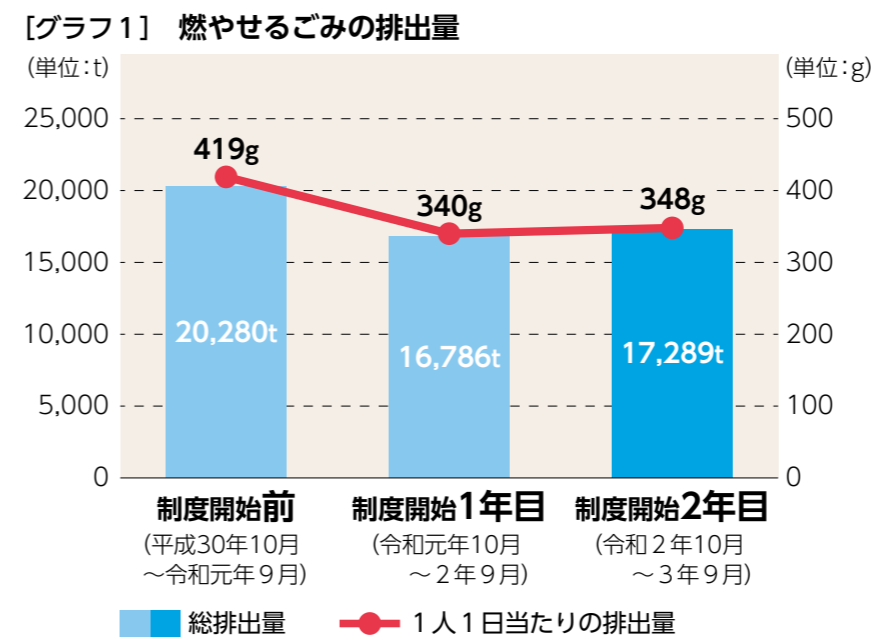
家庭系ごみの「一部有料化」と「戸別収集」
合言葉は、「分別・水切り・減量化～私にできる小さな一歩～」



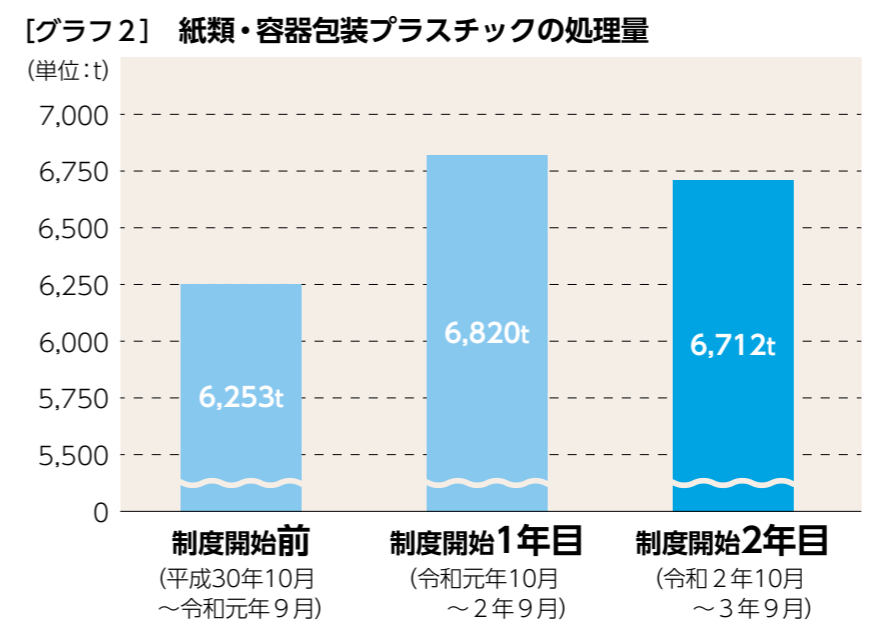
制度開始から2年 ごみの排出状況と 収支報告

環境政策課 ☎(235)4923

ことしの9月末で家庭系ごみの「一部有料化」と「戸別収集」制度の開始から2年がたちました。燃やせるごみの排出量や収支状況をお知らせします。



燃やせるごみの減量意識が継続
燃やせるごみの総排出量(グラフ1)は前年同期に比べ約3割(50.3%)増加、1人1日当たりの排出量は約2.3割(8.4%)増加しました。人口増加やコロナ禍で在宅時間が増加したこと、ごみ排出量の大幅な増加が見込まれた中、懸念していたよりも排出量は抑えられました。



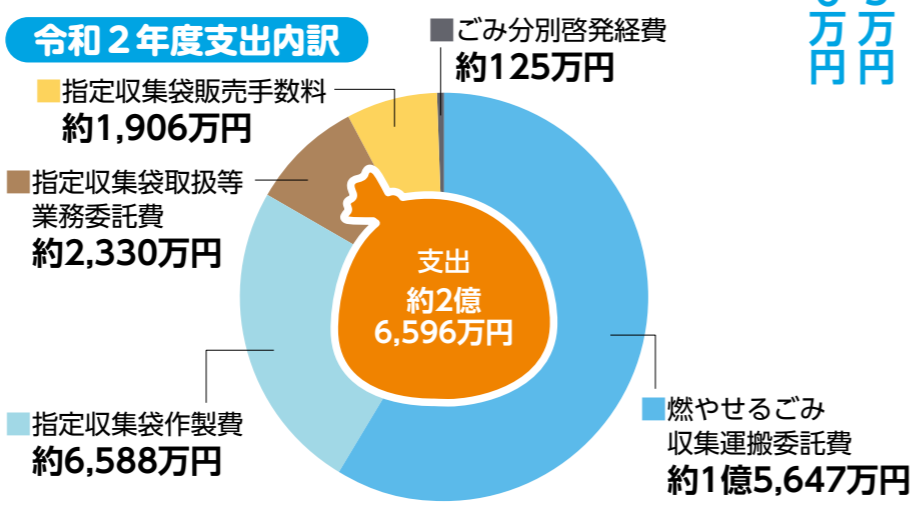
分別意識が定着
資源物となる紙類・プラスチック類の処理量(グラフ2)は前年同期に比べ約1.6割(10.8%)減少しました。制度開始前と比較すると約6.8割(45.9%)増加し、分別意識の定着が見られる結果となりました。引き続き、ごみの減量と分別へのご協力をお願いします。

「一部有料化」と「戸別収集」収支報告

収入は2億1655万円
支出は2億6596万円

令和2年度の指定収集袋の手数料収入は、約2億1655万円で、燃やせるごみの収集業務、指定収集袋の作製業務など、ごみ処理関連経費として活用しました。

指定収集袋の手数料収入は令和元年度と比べて減少。生ごみ処理機の活用などで家庭ごみが減り、指定収集袋の使用量も減少しました。市民の減量意識が高くなっていることが分かります。



購入額(税込み)の4分の3を補助
生ごみ処理機設置費補助制度の活用を

電動式 1台まで上限5万円
非電動式 2台まで上限2万円

市内在住または市内に事業所があり、市税や清掃手数料を滞納していない方(生ごみ処理機を購入する前に、電話または直接環境政策課へ予約をしてください。予算の範囲内で先着順に受け付けます)

海老名のごみ事情 YouTube はじめました!

「海老名のごみ事情YouTube」を配信中

資源物の分別や資源化センターの施設紹介をYouTubeで配信しています。生ごみ処理機の申請方法も案内しています。

YouTube 動画公開ページ

主な生ごみ処理機 ※本体価格は参考価格です。補助額は100円未満切り捨て
機種によりサイズや処理方法などが異なります。自身のライフスタイルに合わせた生ごみ処理機を選びましょう。

生ごみが数時間でパリパリ・約7分の1に減量
「リサイクラー」(電動式)

本体価格 9万円
補助金活用で 4万円に

電気で生ごみを乾燥させる、屋内用のコンパクトな生ごみ処理機です。燃やせるごみとして出せ、堆肥の元としても利用できます。

生ごみが消える・臭わない・虫が来ない
「海老名キエーロ」(非電動式)

本体価格 2万7,500円
補助金活用で 7,500円に

大量の黒土が生ごみを分解する、維持費不要の生ごみ処理機です。繰り返し使っても土が増えません。

「海老名のごみ事情」は、ごみ減量化などの理解を深めるために不定期連載しているコーナーです。バックナンバーは市ホームページをご覧ください。[広報えびな]バックナンバーページ